

一般社団法人 日本創傷外科学会

## 専門医試験

～筆記試験過去問題集～

第9回専門医試験

問題 1) 次のうち正しいものはどれか。

1. 浅側頭動脈は帽状腱膜の裏面を走行する
2. 側頭筋の支配神経は中側頭神経である
3. 耳下腺管は走行中に咬筋を貫く
4. 滑車上神経は上顎神経の枝である
5. 頬部脂肪体(Bichat)の側頭部は側頭筋の直上に存在する

問題 2) 眼窩骨折で緊急手術の適応となるのはどれか。

1. 眼球陥没 (凹)
2. Missing rectus sign
3. 複視
4. 上顎洞血腫
5. 髄液漏の合併

問題 3) 顔面神経の支配筋として誤りはどれか。

1. 眼輪筋
2. 後頭筋
3. 頬筋
4. 外側翼突筋
5. 広頸筋

問題 4) 腋窩動脈から最初に分岐するのはどれか。

1. 肩甲下動脈
2. 胸背動脈
3. 内胸動脈
4. 頸横動脈
5. 下甲状腺動脈

問題 5) 遊離前腕皮弁を挙上する際に確認しない組織はどれか。

1. 腕橈骨筋 (腱)
2. 橈側手根屈筋 (腱)
3. 正中神経
4. 橈側皮静脈
5. 橈骨神経浅枝

問題 6) 骨採取部位として、術後疼痛の訴えが最も少ないのはどれか。

1. 頭蓋骨
2. 肋骨
3. 尺骨
4. 腸骨
5. 脛骨

問題 7) 自家培養表皮について誤りはどれか。

1. 分層皮膚欠損創への生着は良好である
2. 脂肪組織上に移植した場合生着は良好である
3. 高倍率自家メッシュ植皮と併用すると生着良好である
4. 二層性人工真皮で再生した母床への生着は不良である
5. 本邦では同種皮膚で再建した母床へ移植しても良好な生着は得られていない

問題 8) 顔面熱傷において早めの植皮が望ましい部位はどれか。

1. 眼瞼部
2. 額部
3. 耳介部
4. 鼻部
5. 頬部

問題 9) 50 歳男性。火災事故で右上肢全体及び胸腹部全体に熱傷を受傷した。  
熱傷面積の体表面積に対する割合はどれか。

1. 9%
2. 18%
3. 27%
4. 36%
5. 45%

問題 10) 褥瘡の創部管理で正しいものはどれか。

1. 褥瘡の感染に対して抗菌薬の全身投与は禁忌である
2. エアーマットを用いれば体位変換は不要である
3. 消毒や洗浄は行わないほうが良い
4. 抗菌性外用剤を感染徴候のある褥瘡に用いる
5. 円座を用いた除圧を積極的に行う

問題 11) DESIGN-R による褥瘡の評価項目に含まれないものはどれか。

1. 深さ
2. 炎症・感染
3. 壊死組織
4. 大きさ
5. 栄養状態

問題 12) 通常用いられない皮弁はどれか。

1. 仙骨部褥瘡 — 大殿筋穿通枝皮弁
2. 坐骨部褥瘡 — 後大腿皮弁
3. 大転子部褥瘡 — 大腿筋膜張筋皮弁
4. 外果部褥瘡 — 内側足底皮弁
5. 後頭部褥瘡 — 僧帽筋皮弁

問題 13) W形成術について正しいものはどれか。

1. 皮弁の交換がない
2. 創の平行方向の延長率がZ形成術より大きい
3. 正常皮膚の切除量はZ形成術よりも少ない
4. アコーディオン効果による癭痕拘縮予防効果はない
5. 顔面では1辺の長さは10mm以上にしたほうがよい

問題 14) ケロイドの治療について正しいものはどれか。

1. ケロイド切除後の放射線治療は有意に再発率を下げる
2. トラニラストの内服は症状改善に効果はない
3. ステロイド治療では貼付剤が最も効果的である
4. ケロイド切除後のステロイド局所投与は禁忌である
5. ケロイドへの繰り返す物理的刺激はケロイドの症状改善に有効である

問題 15) ケロイドについて正しいものはどれか。

1. 浅黄色人種がもっとも少ない
2. 高齢者に好発する
3. ラットでもしばしば認められる
4. 肩甲部は好発部位である
5. 組織学的に膠原線維束の硝子化は認められない